

7月16日に開催しました！ 道で咲かせよう東北の花プロジェクト

～復興五輪版～

1 目的

『道で咲かせよう東北の花プロジェクト～復興五輪版～』は、東京2020オリンピックにおいて野球・ソフトボール会場となる「あづま球場」へのアクセス道路の一部を県民が育てた花で彩る取組です。

2 事業概要

公益財団法人 東京都道路整備保全公社が東北被災地の復興支援のため、潤いのある道路空間の創出、東北と東京の地域間交流を目的に平成25年度から取り組んでいる事業です。

県北建設事務所では、他の32団体と一緒に令和元年度から参加しています。

3 活動報告

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年度は大規模な育苗イベントを中止しましたが、東京都道路整備保全公社から資材の提供を受け、球場周辺の企業や地域住民の方々の御好意により育てられた約800の花苗を県道上名倉飯坂伊達線（フルーツライン）のあづま総合運動公園入口交差点へ植えました。



参加者

福島キャノン(株)、日東紡績(株)、(株)OKIデータMES、(公財)福島県都市公園・緑化協会、福島市、福島県県北建設事務所、参加者数19名。



福島県県北建設事務所